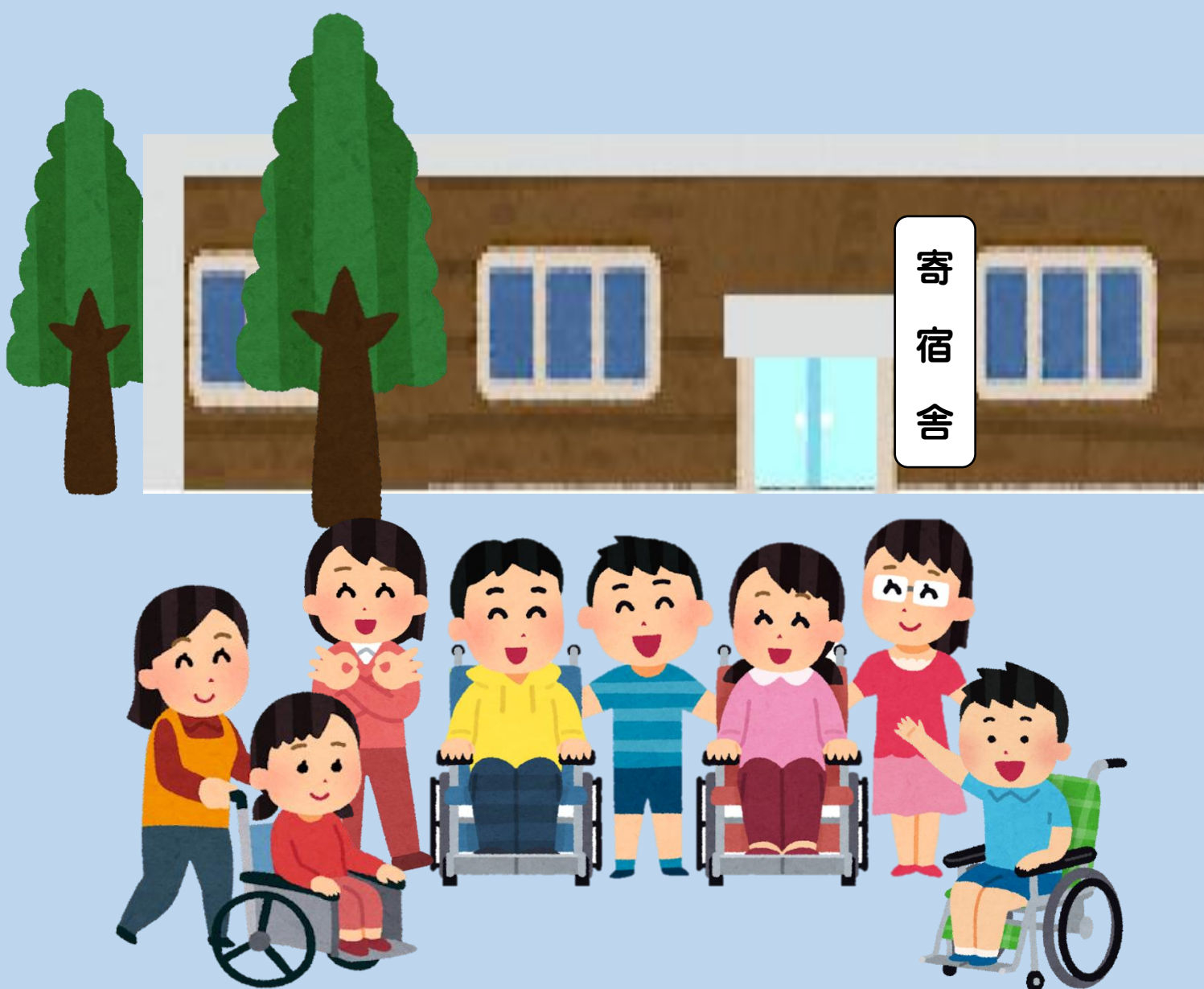


STUDENT DORMITORY



URL <http://www.higashiniigata-tk.nein.ed.jp>

仲間と暮らす、共に学ぶ、成長する寄宿舍



HIGASHINIIGATA SPECIAL EDUCATION SCHOOL DORMITORY

// 新潟県立東新潟特別支援学校 寄宿舍



放課後から始まる 一期一会の青春ストーリー

学校に通うための生活の場所、それが寄宿舎です。しかし、それだけではなくそこには寝食を共にする同世代の仲間がいます。一緒に暮らす中で、時に支え合い、励まし合い、学び合う日々は互いの距離感を縮め、友情が芽生え、いつしか強い縁と絆で結ばれるようになります。そして、仲間はやがて兄弟、姉妹、家族のように当たり前の存在となり、卒業しても変わらない一生の仲間、人生の財産となります。これは決して大げさで壮大な物語ではありません。寄宿舎で生活する一人ひとりの身に起こる平凡で普通の出来事です。

家庭では味わえない経験と刺激、学校とは違ったつながりと絆が生まれる場所、それが寄宿舎です。あなたも自分だけのオリジナル青春ストーリーと一緒に作ってみませんか？



特色 魅力

ぼくらの「青春」は、学校だけじゃ終われない！

「寝泊まり」から生まれる人とのつながりと新たなコミュニティー
勉強だけが学びじゃない！自分たちだけの寄宿舎をレッツ！エンジョイ！

GROUP LIFE

心くすぐる集団生活

寄宿舎は幅広い異年齢の子どもたちが一緒に生活をしています。お風呂では文字通りのまっさ裸トーク、同じ釜の飯を食べ、布団を並べて床につく…。一定のルールの中で楽しみながら人と交わる環境は、関わる力を身につけるチャンスがいっぱい！



Fulfillment of Leisure

余暇の充実



余暇の楽しみ方は十人十色。カラオケやテレビゲーム、スポーツ観戦や読書、思い思いの時間をエンジョイするも良し。年齢の垣根を越えて同じ趣味で友達と盛り上がるのも良し。余暇の可能性は無限大！友達から貰う刺激が、魅力的で新しい世界への一歩を切り開く！



Motivation support

ヤル気生活全カサポート



「本人なりに少しでも自立した生活を過ごせるようになってほしい！」そんな保護者の思いを寄宿舎では力添えしていきます。特に「日常生活のために必要な技術」や「自分から行動しようと思う気持ち」また、「誰かの為に何か協力しようとする協調力」などについては、個々への日常的な指導とは別に目的や課題に合わせた「特設指導」「自治行事」などを通して舎生の「ヤル気」と「生活力」を全力で後押ししています。



寄宿舎では子供たち一人ひとりの気持ちに寄り添った受け入れの姿勢を大切にしています。泊まることが難しい場合には、宿泊するまでに段階を設けて、少しずつ寄宿舎での生活に慣れることができるよう利用形態に幅を持たせて柔軟な受け入れを行っています。

Self-governing event

自治活動で小社会を体感!

歓迎会



誕生者を祝う会



はばたきを祝う会



寮祭



年間行事

4月	歓迎会	3月	はばたきを祝う会
9月	寮祭	通年	誕生者を祝う会

舎生組織
ORGANIZATION

寄宿舎では、自分たちの生活や行事を、みんなの意見を持ち寄って相談しながら決めていくプロセスを大切にしています。仲間と共に作り上げる生活や行事を通して、互いに協力し、役割を意識しながら生活する体験は、周りの一步先を行く貴重な社会体験になるはず!

Life guidance

あなたも知らない「生活する力」が目覚める!

子どもたち一人ひとりの「生活実態」と「ニーズ」に合わせて、食事、入浴、睡眠、洗濯、挨拶、人間関係など将来に必要な「生活技術」を獲得できるようサポートします。先輩への憧れ、同級生との切磋琢磨、後輩への気遣いなど、仲間と過ごす時間がまるごと学びとなって新しい自分と新しい力と呼び覚ます!



歯磨きから始まる自分磨き! 磨き残しのない歯磨きを習得中!



テスト期間が迫れば、意欲全開! 学習機に向かいます!!



「できることは自分でする!」 ヤル気一発! 何事にもチャレンジ!

Safe and secure

安心と安全な舎生活を目指して

火事や地震、津波や不審者侵入などを想定した避難訓練、夜間の災害における避難を想定し、どのようにしたら効率的に避難ができるかの検討も重ねています。

また、安全に生活し、安全な移動方法を友達と話し合ったり、映像を観たりして、それぞれの移動手段や留意事項を理解する機会を設けています。



舎生が安心して生活できるユニバーサルな環境

子どもたちの個性に応じた「過ごしやすさ」に重きを置いた
施設設備の工夫が寄宿舍での生活をより豊かにします。



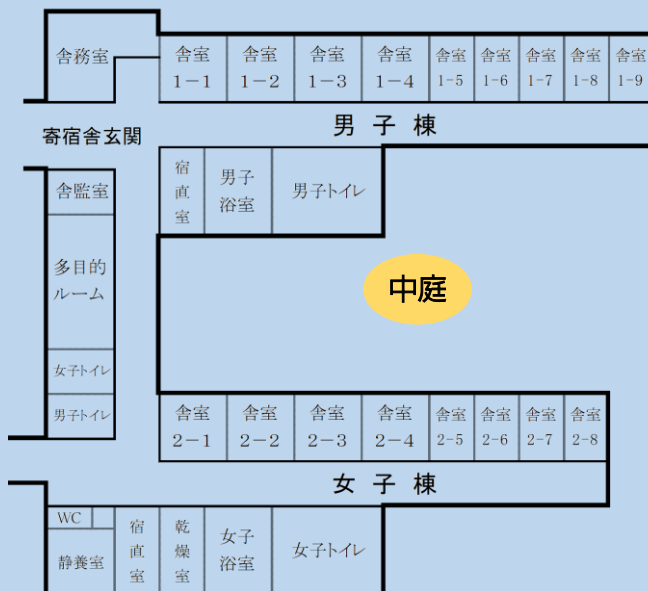
多目的ルームは、学年の垣根を越えたたくさんの交流が生まれる場所です。



明るく広々とした食堂。みんなと食べる食事は、おいしさ以上に楽しさもあります。



天気の良い暖かな陽気の日には、外でゆっくりとお茶を飲んだり、運動をしたり、花の水やりをしたりと、リラックスした時間を過ごします。



車いすのままで、洗面、歯磨き、手洗いなどを行うことができます。身支度も大切な社会性の一つとして支援しています。



スロープがついた浴室。入浴時はマットなどのクッションを敷き、単独でも安全に移動することができます。



横幅の広い廊下は車いす同士が十分にすれ違えるスペースがあり安全な暮らしを支えます。

A balanced diet



栄養教諭が考えたバランスの良い食事。季節に応じたお楽しみ行事食や誕生会メニューもあります。

新しい 暮らしの カタチ



目覚ましい進歩を見せるインターネット社会。私たちの生活も日々進化しています。IoT(Internet of Things)という言葉がよく聞かれるようになりました。モノとインターネットがつながることで、生活がより豊かに、より便利になっています。

寄宿舍でもIoT技術を活用した、スマートホーム化(より快適に生活する)に取り組んでいます。まずは声で生活家電を動かすことから…。さあ始めてみましょう！



AIスピーカー



- ・テレビをつけて！
- ・エアコン消して！
- etc...



More Information



Support

寄宿舎生活サポート

寄宿舎には「寄宿舎指導員」がおります。有意義で安心安全な寄宿舎生活を過ごせるように、それぞれの実態に応じた生活サポートを行っています。入舎した目的やそれぞれの個性に関わらず、「自分らしい自立」を目指して、気持ちに寄り添いながら舎生のもっている可能性を追求した支援を生活の中でゆくりと進めていきます。

入舎資格	小学部1年生から高等部3年生
入舎理由	遠距離（送迎概ね1時間以上） 家庭事情・教育目的など
在舎期間	1年間（原則）
費用	舎費 400円/月 日用品費 300円/月 間食費 140円/食数
食事	小学部 380円/食数 中・高等部 400円/食数

※舎食費・間食費は就学奨励費の対象となります。

※間食費は月毎、舎費・日用品費は学期毎の引き落としとなります。

※入舎に際しては、希望理由、学年、児童生徒の実態を考慮した上、学校と寄宿舎で総合的に検討・判断した後に決定します。

※入舎希望は年度毎に確認します。

Daily routine

寄宿舎の一日

寄宿舎には日課があり、スケジュールに沿って生活をしています。早寝早起きなど、規則正しい生活リズムは成長期にある子どもたちの心と体を作る大切な基盤になります。

	時 間
起床	6:30
朝食	7:35
登校	8:45
下校	15:15（高等部）
間食 入浴	15:20～17:00
夕食	17:20
学習時間 自由時間	18:30～
就寝	21:00～22:00

※下校時間は学部によって異なります。

新潟県立東新潟特別支援学校 寄宿舎

〒959-8677 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬994番地

TEL 025-274-3262(教頭)

TEL 025-274-9318(寄宿舎)

FAX 025-270-8329

MAIL school@higashiniigata-tk.nein.ed.jp



アクセス

国道7号線(新潟バイパス)一日市IC下車(5分)
高速道路 日本海東北高速自動車道・新潟空港IC下車(10分)